

崖 響

～燃えろ、熱くなれ、足高健児！～

第3号 2018/11/29 発行
栃木県立足利高等学校
進路指導部

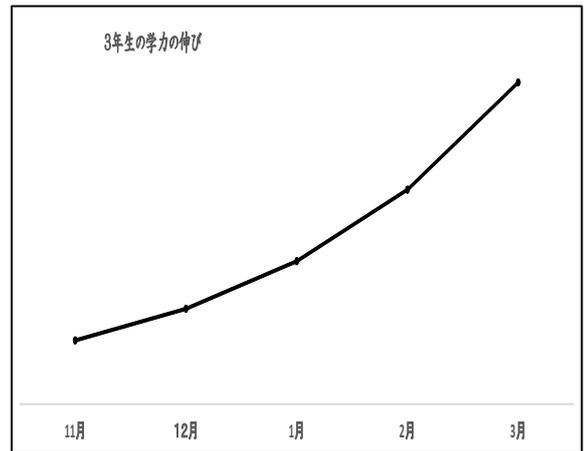
この今から・・・

進路指導主事 栗原 秀之

3年生へ

センター試験まで残すところあと1ヶ月半となりました。進路の掲示スペースに昨年度の3年生のセンター試験の受験報告を貼りました。受験に臨む先輩達の真剣な息遣いが伝わってきます。いくつか取り上げてみましょう。

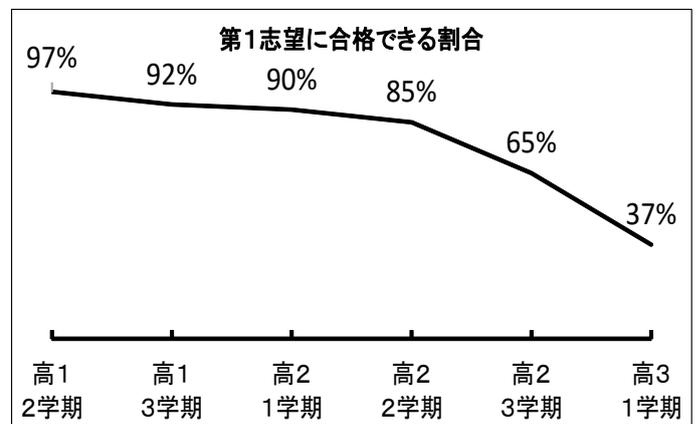
- ①生活全般について（2学期終業式まで）Success 編
 - ・朝食は大事。食べない日は午前中集中が続かなかった。
 - ・携帯を放棄して勉強したこと。
 - ・なるようになると思って普通に勉強を続けたこと。
 などなど
- ②教科について（2学期終業式まで）Success 編
 - ・模試の見直しをしっかりとやったこと。
 - ・苦手な教科の問題を解いたこと。
 - ・基礎的な内容を全て確認したこと。
 などなど



3年生は体調管理をしっかりと行い、時間を大切に頑張ってください。3年生の掲示スペースにある上のグラフのように、**これからが伸び盛り**です。また、3月の国立後期試験まであきらめないこと。最後まであきらめないことが成功の必要条件です。

2年生へ

右のグラフを見てください。これは2, 3年生対象に今年4月に行われた進路講演会の資料にあったグラフです。本格的に受験を考えて学習を始めた時期によって第一志望に合格できる割合が変わるということを示すものです。見てのように2年生の2学期から急に下がりはじめます。つまり、2年生の2学期までに、本格的に受験を意識した学習を始めないと、「受験生」にならないと、思うような結果は得られないということを示しています。3年生になってからでは遅いということです。データからは丁度**今この時期**がその境界線でしょう。「出遅れたな」と思っている2年生、「中だるみ中です」という2年生はまず自分の学習習慣や生活習慣から点検してみましょう。



また、今年度から英語の外部検定を用いた入試も目立つようになってきています。注意してください。

1年生へ

前号でもお伝えしましたが、2021年度入試から、大学入試が変わります。これからの入試問題では「知識や技能」だけでなく「思考力・判断力・表現力」を評価することにも重点が置かれます。1年生は模試に**変わった傾向の問題**が入ってきていたので理解できるでしょう。また、英語の外部検定(英検やGTEC)の結果が、出願要件や加点の対象になってきます。従来から足高でやってきた大学入試に向けた学習の基本に特別な変化が必要とされるわけではありませんが、傾向の分析と対策は必要です。1年生は各教科の先生の指導に従ってしっかり学習してください。

また、現在1年生は文理選択の真っ最中ですが、1年生で学習する科目には、「自分は文系であるから」、「理系であるから」と言って、できなくてもよい科目はありません。1年生での学習はすべてこれからの受験勉強の基礎となります。苦手な分野のある生徒は**今すぐに**克服に努めてください。